

# TOKYO SHADOW PUPPET THEATER

2020年11月17日[火] → 11月29日[日]

会場 | 森岡書店 東京都中央区銀座1丁目28-15 鈴木ビル1階

開廊時間 | 12:00-20:00 \*最終日は18時まで/入場無料

影絵・川村亘平 斎  
文・宮本武典

東京影絵祭

奇妙なる「新しい生活」がはじまった2019-2020年の首都・東京。  
この都市に生き、日本社会のウチ/ソトのあわいで揺れる  
19カ国・60人のオーラルヒストリーから、  
「いくつもの東京」の横顔と、物語が浮かびあがる。  
アジアの島々を渡ってきた現代の影絵師が、  
コロナ禍の東京に放つ影絵ドキュメンタリー。



影絵のように、東京の未来が浮かぶ。  
きのうと明日の日本人が見える。

**赤坂憲雄**(民俗学者)

彼らが漏らすユニークな言葉を読んでみて、  
東京をもっとよくするヒントは  
外国人が握っていると感じました。

**コムアイ**(水曜日のカンパネラ)

